

魚の城下町

羅臼町広報誌

みんなが主役のまち

7
2023

No. 319

町ホームページ



公式Facebook



公式Instagram



公式Twitter



公式LINE



第62回知床開き Final

～「ありがとう」そして、新たな羅臼へ～

今月の主な話題

- ☑ 町長・教育長行政執行方針 2
- ☑ 令和5年度羅臼町防災訓練を行いました 4

令和5年度

町長行政執行方針

重点推進項目

まごころの基本方針

- ・「羅臼町第8期総合計画」の策定及び「第2期羅臼町総合戦略」を改訂します。
- ・「未来創造会議」を立ち上げ、より実行性のある議論と近未来創造図を作成します。
- ・財政の健全化に向けたコスト削減やデジタル化による作業の効率化を図ります。
- ・人手不足解消のための雇用対策に取り組みます。
- ・「一校一園化」も含めた教育環境について協議します。

・ゼロカーボンシティを推進します。

地域を支える産業の活性化を 目指します

- ・陸上養殖施設の研究場所や魚種の選定、研究備品を整備します。
- ・「アドベンチャートラベル・ワールドサミット北海道・日本」のプレサミットアドベンチャー事業に伴い、外国人観光客も含めた受入体制を強化します。
- ・「ふるさと納税」の増額につながる展開や新規事業者の登録を行います。
- ・新たな産業創出と雇用の確保や人手不足の解消に向けた有効な解決策を検討します。

安全・安心なまごころを 目指します

- ・津波避難対策緊急事業計画を作成します。
- ・マイナンバーカードのPR活動や高齢者宅等への申請サポートを実施します。
- ・各種証明書をコンビニ等で受け取れるサービスの調査・検討を行います。
- ・「羅臼町営住宅等長寿命化計画」を見直します。

幸せを感じる医療・保健・福祉・介護の 充実を目指します

医療職・介護職の人材育成・確保及び医療・

介護現場の充実を図ります。

・医療スタッフの確保に向けた取り組みを行います。

・第8期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定します。

・第7期障がい者福祉計画・第3期障がい児福祉計画を策定します。

うるおいある快適な生活環境の充実 を目指します

- ・地球温暖化対策防止実行計画（区域施策編）を策定します。
- ・温泉5号井戸と4号井戸（休止中）の増掘を行います。
- ・地域公共交通の新たな交通手段を導入します（方向性の確立）。

豊かな心を育む教育文化のまちを 目指します

- ・羅臼高等学校の魅力化を支援します。
- ・図書館改修工事を行います（令和6年度オープン）。

身の丈に合った財政健全化の実現を 目指します

- ・納税意識の高揚と納期内完納の啓発などにより税収を確保します。
- ・積極的な財源確保や既存事業の見直しを行います。
- ・デジタル・トランスフォーメーションの積極的な推進を行います。
- ・持続可能な財政構造を構築します。



令和5年度

教育行政執行方針

重点推進項目

子供たち一人一人の可能性を引き出す教育の推進

- ・ 確かな学力を育むとともに、成果発表の場として、幼稚園、小・中学校ごとに公開授業研究会を開催し、授業の検証を行います。
- ・ 学校における読書習慣の確立に向けた全校一斉読書の取組を強化します。
- ・ 特別支援教育の推進については、一人一人のニーズに沿った学習とするための指導計画を

作成し、切れ目のない一貫した支援を目指します。

- ・ 体育科の指導内容・指導方法の更なる工夫と改善に努め、体力の向上を促します。
- ・ 継続的な健康指導や食育指導を計画的に行い、健康や食に関する知識とバランスの良い健全な食生活を実践できる力を育みます。
- ・ 知床学の副読本を位置付けたカリキュラムの作成を行うとともに、他地域の先進校と意見交換や課題協議を行い、「海洋教育」の発展に努めます。

- ・ 高校の魅力化を推進するために、学校と地域が連携、協働し、地域とともにある学校づくり、学校を核とした地域づくりの取組を町総掛かりで支援します。

学びの機会を保障し、質を高める環境の確立

- ・ すべての教科にデジタル教科書を導入するとともに、ICTの特性を生かし、個に応じた学習の充実が図られるよう努めます。

「羅臼町いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの防止、いじめの早期発見に取り組み、総合的かつ効果的に推進します。

- ・ 不登校対策につながる指導として、児童生徒

にとつて安全・安心な居場所となるための学校づくりや、分かりやすい授業づくり、児童生徒がSOSを出す方法を身に付けるための教育等に努めます。

- ・ 教職員の働き方改革について、教育委員会と小・中学校が緊密に連携・協力しながら、全力で取り組みます。

地域と歩む持続可能な教育の実現

- ・ 子育て・家庭教育については、学校・家庭・地域が連携して、専門知識と技能を導入するための取組を推進し、生活習慣の改善及び読書習慣の定着を目指します。

・ 学校開放事業を最大限活用し、安定した活動が継続できるよう支援することで、団体活動の活性化を目指します。

- ・ 町民が健康で明るく、生涯スポーツに取り組めるよう関係団体と連携し、事業を展開します。

・ 児童生徒の安全確保の観点から、地震や津波、台風などの自然災害発生時において、自ら身を守る能力と、共に助け合う能力をさらに高める取組を行います。

・ 新図書館については、生涯学習や情報拠点であるとともに、子育て世代や高齢者にも喜ばれるサービスの拡充を図ります。



令和5年度 羅臼町防災訓練を行いました

6月8日(木)に羅臼町防災訓練を実施いたしました。
この訓練は1年に1度行うことで、地震・津波災害に対する意識の向上や災害時における家庭での備えを再確認する目的をもって実施しています。

町民の約4人にひとりが訓練に参加しました

関係機関と災害時の情報伝達を確認しました



災害想定

マグニチュード9.3の地震が発生
羅臼町の震度は「5強」
北海道太平洋沿岸東部に「大津波警報」が発令
予想される津波の高さは第1波で1m、最大波は2m

今回の防災訓練では、午前10時40分に地震が発生し、午前10時42分に大津波警報が発令されるとの想定のもと、消防施設によるサイレン、防災無線やエリアメールなどによる注意喚起を行いました。
また、町内会をはじめ、各小中学校、羅臼高校、幼稚園や福祉関係事業者、羅臼町商工会、羅臼漁業協同組合のほか、一般企業の参加をいただき、町民の約21%、955名が避難訓練やシェイクアウト訓練を実施しました。



シェイクアウト訓練の様子(春松小学校)

役場を含めた、羅臼海上保安署、陸上自衛隊第302沿岸監視隊、羅臼駐在所、羅臼消防署、知床らうす国保診療所等の関係機関による訓練では、大津波警報発令に伴う注意喚起及び、情報伝達訓練を実施しました。
このほかにも、町内で被害が発生したことを想定し、役場職員への対応方法や羅臼消防署と知床らうす国保診療所による負傷者受け入れの訓練なども実施しました。



負傷者受け入れ訓練の様子



今回ご参加された皆様、ご協力をいただきました関係機関の皆様、大変ありがとうございました。

地震・津波の可能性

平成29年12月に発表された「千島海溝沿いの地震活動の長期評価（第三版）」では、根室沖や千島海溝で今後30年以内にマグニチュード「8.8程度以上」の巨大地震が発生する確率を7〜40%と想定しています。この想定は、過去の太平洋で海底から内陸に運ばれた砂などの「堆積物」の調査結果から導き出されたもので、こうした大地震は千島海溝のプレート境界で過去に平均で350年前後の間隔で発生してきたと推定されています。

「堆積物」の調査からは、前回の地震の発生から400年程度経過していると考えられるため、いつ大きな地震が発生してもおかしくない状況なのです。

下の表は平成30年1月時点での地震発生確率ですが、政府の地震調査研究推進本部によると、「想定した次の地震が起きない限り、年数経過とともに地震発生確率値は増加する」とのことです。

地震は、発生すれば甚大な被害を及ぼす可能性があります。日頃から耐震補強や家具の固定など、地震への対策を行いましょ。

今後30年以内の地震発生確率（2018年1月時点）

※十勝沖、根室沖、色丹・択捉島沖抜粋

評価対象地震	発生領域	規模	確率
超巨大地震	十勝沖から択捉島沖 (根室沖を含む)	M8.8程度以上	7〜40%
プレート間 巨大地震	十勝沖 根室沖 色丹島沖及び択捉島沖	M8.0〜8.6程度 M7.8〜8.5程度 M7.7〜8.5程度	8% 80%程度 60%程度
ひとまわり小さい プレート間地震	十勝沖・根室沖 色丹島沖及び択捉島沖	M7.0〜7.5程度 M7.5程度	80%程度 90%程度

(出典：地震活動の長期評価(第三版)概要資料より)

今すぐできる！“0次の備え”

災害はいつ起こるかわかりません。

外出中に災害が発生したときに、外出先から自宅や避難所まで安全に移動するための助けになる備えのことを“0次の備え”といいます。

普段使用しているバックに入れておき、常に持ち歩くことが重要です。

0次防災の備えを常に持ち歩くためには、いつも使用しているバックに丸ごと入れることができる「0次防災ポーチ」を作るのがおすすめです。

右のチェックリストを参考にみなさんも作って持ち歩き、防災への一歩を踏み出しましょう。

また、普段使用している自家用車に防災グッズを載せておくことで、車に乗っているときに地震が起きてしまった際に備えることができます。

日頃から被害を抑えるための防災対策を講じてしっかりとした備えをしておきましょう。

必要なものチェックリスト

- 飲料水
- 非常食（チョコレート、飴、栄養補助食品など）
- ホイッスル
- 携帯用ライト
- 携帯ラジオ（予備電池付き）
- モバイルバッテリー
- 筆記用具（油性ペンなど）
- 身分証明書
- 救急セット
- 持病の薬、常備薬
- 簡易トイレ
- ウェットティッシュ
- 使い捨てカイロ
- 現金（10円玉などの小銭も）



目の発達に大切な時期にすべきこと



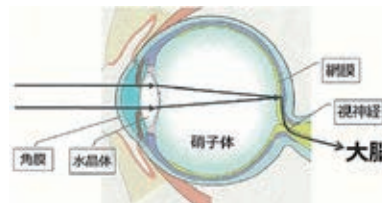
ヘルス
チェック

生まれたての赤ちゃんの目は、光を感じる程度ですが、生後2か月頃になるとピントを合わせられ、動くものを目で追えるようになります。生後4か月頃になると左右の目を同時に使う「両眼視」が完成し、遠近感や立体感がわかるようになります。3歳頃には視力0.6~1.0と急速に発達し、6歳頃には完成します。

乳幼児の目は様々なものを見ることで、ものの見方を学習し、その情報が脳に伝わり、脳（見る機能）が発達していきます。脳（見る機能）の発達には、網膜に鮮明な像が映し出されることが必要です。何らかの理由で目の異常が生じ、網膜に鮮明な像が映らないと、脳にもぼんやりとした像が届くことになり、この状態が続くと脳（見る機能）の発達が遅れ、視力が育たなくなる可能性があります。

目の発達に大切な時期（視覚感受性期）は、生まれてから小学校に上がる頃までです。この時期に目を使ってものを見る経験が、良くも悪くも影響します。たとえば散歩や外遊びは視力の発達に有効です。なお、羅臼町は昨年度から3歳児健診時と幼稚園で、遠視や近視・乱視等を判定できる検査を導入し、弱視等の早期発見に努めています。

視機能の発達



【お問合せ先：保健福祉課 Tel87-2161】

子育て情報ひろば ~すくすく~

ありんこは月~金
9:30~11:30まで
火・水・木は午後も開放!



先月の羅臼町防災訓練にて春松小学校まで避難しました。お母さんと一緒に慌てることなく訓練することが出来ましたよ。

♪8月・9月のありんこ情報♪

☆ありんこ広場(0歳~3歳対象) ☆すくすく広場(1歳未満対象・妊婦さんの見学可) ☆のびのび広場(2歳~3歳対象)

- | | | |
|-----------------|------------------|-----------------|
| 8月2日(水) ありんこ広場 | 8月4日(金) すくすく広場 | 8月7日(月) ママの日♪ |
| 8月9日(水) ありんこ広場 | 8月16日(水) お休み | 8月18日(金) 運動遊び |
| 8月23日(水) ありんこ広場 | 8月25日(金) のびのび広場 | 8月30日(水) ありんこ広場 |
| 9月1日(金) すくすく広場 | 9月4日(月) ママの日♪ | 9月6日(水) おまつりごっこ |
| 9月13日(水) ありんこ広場 | 9月15日(金) 絵本読み聞かせ | 9月20日(水) ありんこ広場 |
| 9月21日(木) お休み | 9月25日(月) 計測 | 9月27日(水) ありんこ広場 |
| 9月29日(金) のびのび広場 | | |

* 9/6のおまつりごっこは事前に申し込みが必要ですのでお問い合わせください。
* 毎週火・水・木曜日の13時~16時半まで一時預かりを行っています。事前にお申込み下さい。
* お問合せ先：羅臼町子育て支援センター『ありんこ』 Tel 88-1515

知床らうす国保診療所通信

～みんなで育む・みんなの診療所～

带状疱疹という病気とそれに対するワクチンについて

今回は、木島所長より「带状疱疹（たいじょうほうしん）」についてお話しさせていただきます。



木島所長より Vol.16

町民のみなさんこんにちは。

中高齢のみなさんは子供の時に水ぼうそうにかかって治っていますが、そのほぼ全員が、水ぼうそうの原因である水痘带状疱疹ウイルスが神経に潜伏感染しています。

疲労やストレスや癌などにより免疫力が落ちると、潜伏していたウイルスが活性化して、潜伏していた神経に沿って帯のように体の一部にまとまって水ぼうそうのときと同じようなぶつぶつを出します。これが**带状疱疹**です。ぶつぶつとほぼ同時期に痛みやかゆみが出ることも多いですが、問題は、ぶつぶつが治ったあとも痛みがしばらく続くことがあることです。これを**带状疱疹後神経痛**といいます。痛みの強さや続く期間には個人差が多く、実際に町内にも、つらい痛みが数年単位で続き、強い薬を使い続けている方がいらっしやいます。

ある研究では3年の間にワクチンをうたなかった50歳以上の7,500人中200人が带状疱疹を発症し、ワクチンをうった同年代の7,500人では18人しか発症せず、だいたい危険が10%まで減ることがわかっています。

一度かかった方は、再度带状疱疹になる確率は高くないのでワクチンをうたないというのも一つの考え方ですが、専門家はそれでもワクチンをおすすめしています。

带状疱疹予防接種 一部助成について

羅臼町では、带状疱疹の発症を予防し、罹患後の重症化や後遺症を防ぐことを目的とし、令和5年8月1日接種分より、带状疱疹ワクチン接種費用の一部の助成を受けることができます。助成を活用し接種を希望される方は、役場保健福祉課窓口での申請が必要です。詳しくは保健福祉課へお問い合わせください。

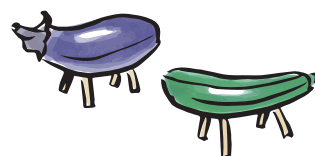
新型コロナワクチンについて

診療所でのオミクロン株対応ワクチンの追加接種が9月から開始となります。対象者には役場より封筒が郵送されますので、ご希望の方は役場保健福祉課へハガキの投函をしてください。



お盆休みのお知らせ

8月11日(金)～8月14日(月)はお盆休みのため休診とさせていただきます。薬切れに留意し診療予約をお願いいたします。



【予約・お問合せ先：知床らうす国民健康保険診療所 TEL87-2116】



もう申し込んだ？
小学生対象！

「本を読んでファイターズを応援しよう！」に参加して

特製シャープペンをゲット、試合観戦のチャンス！

令和2年度から羅臼町図書館も参加し、多くの町内小学生に参加していただいた「本を読んでファイターズを応援しよう！」キャンペーン。好評につき今年度も参加することが決定しました！

対象となる町内小学生には既に学校を通じてご案内しています。

お申し込み期間は、7月31日まで。直接ファイターズのキャンペーン特設ページへアクセスし、お申し込み下さい。

詳しい内容や申し込み方法は、配付チラシをご確認ください。配付チラシほかキャンペーン関連情報は、図書館HPや役場HPでも確認いただけます。

今年度は、プログラムを完了した児童の中で希望する方を、今季開業したエスコンフィールドHokkaidoで行われるファイターズの試合へ抽選で招待していただけることですので、この機会に、ぜひたくさん本を読んでファイターズを応援してくださいね。



【お問合せ】

羅臼町図書館
TEL 87-2004
FAX 87-2256



「本を読んでファイターズを応援しよう！」キャンペーンについて

○企画趣旨

幼少期のうちから読書の習慣をつけることは成長してからの学力向上にも大切なことと考え、それを応援するために北海道日本ハムファイターズが2014年から実施しているキャンペーンのひとつです。

○特製シャープペンを手に入れる・エスコンフィールドHokkaidoのファイターズ戦を観戦するには？

小学1・2年生は10冊、3・4年生は8冊、5・6年生は6冊以上の本を期間中に読み、読書通帳に記入します。記入後の読書通帳を町の図書館が確認し、プログラム完了している児童には、特製シャープペンやファイターズ戦観戦申込み等のご案内をいたします。



たくさんの参加をお待ちしています！

夏休みの読書におすすめの本

『北海道青少年のための200冊』

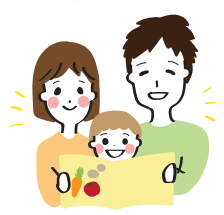
【北海道青少年のための200冊】は、北海道青少年育成協会が、青少年が強く美しい心を持ち、健やかに成長することを願って、幼児から青年までの区分別に、合計200冊を毎年選定している図書のことです。選定は、5つのねらいを柱として行われています。

- ① 何ものにもくじけない。強い心な開拓精神を育てるために
- ② 人間の幸せに貢献する科学に尽くそうとする心を育てるために
- ③ 平和を愛し、幸福な社会をつくろうとする心を育てるために
- ④ 人間の尊さを守るうとする心を育てるために
- ⑤ 想像力を広げ、豊かな情操を育てるために

羅臼町図書館では、毎年追加選定された図書を購入し、200冊すべてを貸出できるように整備し、北海道青少年のための200冊コーナーを設置し、まとめて配架しています。
夏休み期間中の読書に、ぜひご利用いただければと思います。

3ステップでサポート!

赤ちゃんとおっぱいママのふれあいタイムを応援しています!



羅臼町図書館では、絵本を仲立ちに、赤ちゃんと保護者が温かく楽しい時間を過ごし、親子の絆を深めてもらうきっかけづくりのために、3ステップのブックスタート関連事業を行っています。

ファーストステップ

『ハッピー手作り絵本教室』

プレママ向け
妊娠中のプレママを対象に、産まれてくる赤ちゃんへプレゼントする絵本を製作する絵本教室です。プレママを対象としていますが、定員内であれば、就学前のお子さんがいる保護者の方も参加できます。

絵本作りはキットになつており、工作が苦手な方でも簡単に作る事ができます。また、赤ちゃんのお名前を入れること

ができるページがありますので、兄弟がいるご家庭は一人一冊作っていることもあります。

世界にたった一冊の赤ちゃんへの絵本を、ぜひ作ってみませんか?

今年度は、年3回(6/15(終了)、10/12、2/15)実施予定です。ご興味のある方は、羅臼町図書館・子育て支援センター

ありんこへお問い合わせください。

『羅臼町図書館』

☎87-2004

『子育て支援センターありんこ』

☎88-1515

『3ステップ』

生後6ヶ月ごろ

『ブックスタート』

保健福祉課で生後6ヶ月頃に実施している乳幼児相談時に、赤ちゃんと保護者の方を対象に、ブックスタートを実施しています。

内容は、司書による赤ちゃんへの読み聞かせ、図書館の利用案内やメディアとの関わり方などの説明を行い、最後に絵本と図書館特製バッグをプレゼントしています。

プレゼントした絵本をお家での読み聞かせで活用しながら親子でのゆったりとした時間を過ごしていただければと思います。

幼稚園入園前まで『子育て支援センターありんこでの読み聞かせ』

スリーステップ

『子育て支援センターありんこでの読み聞かせ』

現在、月1回、子育て支援センターありんこにて読み聞かせ・かもめ号の巡回を行っています。

絵本を中心に読み聞かせを行っており、新しい本から昔から読み継がれてきた名作まで、様々なジャンルから本を選んでいきます。普段あまり見たことのない

大型絵本も使用しており、大型絵本ならではの迫力ある絵が楽しめます。

また、乳幼児向けの読み聞かせですが、親子で参加して楽しむ絵本もありますので、ぜひ親子で一緒に楽しんでもいただければと思います。

読書習慣の形成は、乳幼児期の家庭での読み聞かせから始まり、その経験を積み重ねていくことで作り上げられていきます。そのため、今後も継続して乳幼児期の読書活動のサポートを行っていきたいと思います。



羅臼小学校2年生が図書館見学で来館しました

6月19日(月)に、羅臼小学校2年生が『図書館で本を探そう』という学習のため、羅臼町図書館に来館しました。



どのような決まりで本が並べられているかの説明を受けたあと、その決まりを活用しながら、実際に本を探す活動を行いました。また見学の最後には、子どもたちから図書館への質問コーナーもあり、自分たちで考えた質問を一生懸命発表していました。

役場ロビー内は狭小のため、3班に分かれて順番に館内での活動を行いました。館内活動までの待ち時間では、町民ボランティアや読み聞かせサークル『こぐまちゃんサークル』のご協力のもと、読み聞かせを行いました。ご協力ありがとうございました。

あしたへつながる防災知識

第40弾

大地震に備える一人ひとりの防災対策

災害による被害をできるだけ少なくするためには、一人ひとりが自ら取り組む「自助」、地域や身近にいる人同士で助け合って取り組む「共助」、国や地方公共団体などが取り組む「公助」が重要だと言われています。その中でも基本となるのは「自助」、自らの命は自らが守る意識を持ち、一人ひとりが自分の身の安全を守ることです。

今回は地震発生前、地震発生時に自らできる防災対策を紹介していきます。

💡 家の中の防災対策

大地震が発生したときは、「**家具は必ず倒れるもの**」と考えて、防災対策を講じておく必要があります。家具が転倒しないよう、壁に固定するなどの対策をしておきましょう。また、窓ガラスの破損や電子レンジの落下など、それぞれの部屋の中にどのような危険があるのか考えて対策をしておきましょう。

その他にも、停電になったときのために懐中電灯や、割れたガラスなどで足をケガするのを防ぐためにスリッパ等を備えておきましょう。

💡 避難の備え

大地震が発生したときには、電気やガス、水道、通信などのライフラインが止まっても自力で生活できるよう、普段から飲料水や非常食などを備蓄しておくことが大事です。

準備のポイント

- ①食品や飲料水の賞味期限や薬の使用期限をチェックし、定期的に入れ替えましょう。
- ②食品は火を使わずに食べられる物を用意しましょう。
- ③妊婦さんや乳幼児、要介護者がいるご家庭で特に必要となるものを確認しましょう。
- ④非常用持出品は家族の人数分用意することが望ましいとされています。



💡 地震発生時の身の守り方

いつどこで発生するか不明な地震ですが、気象庁の「**緊急地震速報**」を活用することにより、強い揺れが来ることを直前にキャッチし、身の安全を守る行動をとることができます。緊急地震速報は、地震の発生直後に震源や地震の規模（マグニチュード）を推定し、各地における振動到達時刻や震度を予測し、可能な限り早く知らせるシステムです。震度5以上が予想されたときに発表され、テレビやラジオ、携帯電話、防災行政無線などを通じて報知されます。

緊急地震速報を見聞きしてから強い揺れが来るまで数秒から数十秒のわずかな時間しかありません。あわてずに身の安全を確保するようにしましょう。



- 家の中
大きな家具から離れ、丈夫な机の下などに隠れ、頭を保護する。
- 山や崖付近
落石や崖崩れが発生しそうな場所から急いで離れる。

💡 津波注意報・警報が発表された場合

地震が発生し、揺れが収まったら次は津波に注意が必要です。海岸近くにいるときに、強い揺れを感じたり、津波注意報・津波警報を聞いたときはすぐにその場所を離れ、高台などに避難しましょう。

また、津波は河口から川の流れに沿って上流側にも追いかけてきます。川の近くにいるときは、流れに対して直角方向に素早く避難しましょう。

【お問合せ先：総務課防災担当 TEL87-2111】

わたしたちが地域おこし協力隊です

「立石日記@らうす」

早いもので今年も半分が過ぎましたが、いかがお過ごしでしょうか。さて突然ですがみなさん、先日7月17日は何の日だかご存じですか？

そうです！知床が世界自然遺産に登録された日になります。2005年7月17日に知床は豊かな自然が評価され様々な理由から世界自然遺産に登録されました。観光協会では登録を記念して毎年道の駅内にて「記念きっぷ」を配布しています。今年も配布を実施いたしました！たくさんの方に来ていただくことが出来ましたよ。可愛い記念きっぷは地域おこし協力隊の新倉さんがデザインしましたよ！再来年2025年は自然遺産に登録されてから20周年の年になります。どんな盛り上がりになるのか今から楽しみです！

最後にお知らせです。9月16日(土)に『第52回漁火まつり』を実施いたします。長年続いてきたお祭りの最後をみなさんで見届けませんか？お時間がある方はぜひお越しください！(^ ^)!

(産業創生課地域おこし協力隊：立石)



「羅臼のときめき」

2年目の羅臼の夏、どう過ごそうか練りに練っている私です。さて、今年は知床開きが開催されましたね！威勢のいい声や笑い声、楽しそうに過ごす沢山の方々を見て、皆に愛されてきたお祭りなんだなあとしひしと感じました。私の職場である観光協会はピッコラと手羽餃子を販売し、私は包装に使用したシャチのイラストを描かせていただきました。かわいいという声を耳にすると心の中でガッツポーズ(笑)。こんな機会をくださり感謝でいっぱいです。自然だけでなく行事や人との関わりで感じたことも吸収して形にしていきたいと思います。

(産業創生課地域おこし協力隊：新倉)



「すべてが新鮮」

羅臼町の皆様、はじめまして。

大分県より参りました、近藤 雨(あめ)と申します。

この度、地域おこし協力隊に着任いたしました。所属は企画振興課で、移住者増加を目指し、羅臼町の魅力発信をすることが仕事です！

ドラマ『北の国から 遺言編』を小学生の頃に親と観て以来、いつか絶対に羅臼に行ってみたいと思い、ついに来てしまいました!!ロケ地となった場所に居られることに日々幸福感を感じております(笑)

また釣りが趣味のため、羅臼漁港でほぼ毎日釣りをしていますが、釣れる魚種はもちろん釣り方などの文化がまるで九州とは違い、驚きの連続です。

住んでいる家の窓からエゾシカが朝ごはんを食べている姿や、キタキツネをそこら中で見られることなど、初めて羅臼に来た身だからこそ感じられる新鮮な物事を魅力発信という業務でも活かしていきたいと思っております。

町内での各種イベントに参加し、カメラを持ってパシャパシャしている背の高い、髪の毛がくるくるしているのが私です(笑)お声掛けいただけますと嬉しいです！

これから、どうぞよろしくお願いたします。

(企画振興課地域おこし協力隊：近藤)





4月29日(土)

**春の叙勲
 瑞宝単光章 神山 公仁氏**

昭和47年に羅臼消防団に入団以来、43年余にわたり、献身的な活躍で消防団活動に尽力されました。災害現場における類いまれな判断力による被害の軽減、また団員相互の融和を図ったことによる消防団体制の強化に貢献された功績により、瑞宝単光章を受章されました。おめでとうございます。



6月17日(土)・18日(日)

**第62回知床開きFinal
 ～「ありがとう」そして、新たな羅臼へ～**

天候が心配される中、4年ぶりに知床開きが開催されました。

前夜祭は羅臼高校生によるよさこい「豊漁の舞」から始まり、綱引き大会やステージパフォーマンスなどが行われました。前夜祭最大のイベントである「花火大会」は悪天候のため残念ながら中止となりました。

当日祭は、悪天候のため「千人踊り」は中止となりましたが、「小学生ドッジボール大会」や、羅臼大使である吉幾三さんの歌謡ショーが行われました。最後に餅まきが行われ全日程を終了しました。

中止となりました「花火大会」は9月に開催される『らうす産業祭漁火まつり』での実施を予定しております。

知床開きの開催は今回で最後となります。長きにわたり知床開きの開催にご支援、ご協力を賜りました関係団体の皆様、ご参加・ご協力くださいました皆様ありがとうございました。



6月～7月

ヒグマ対策も脱炭素で

4年前から本格的に実施されてきましたヒグマ対策のための草刈りですが、昨年から電動草刈機が大量に導入されました。今年も各町内会で実施した草刈りには、けたたましいエンジン音や排気ガスを発生させない電動草刈機がずらりと並び、初夏の澄んだ空気と静寂の中で黙々と草刈り作業が行われました。

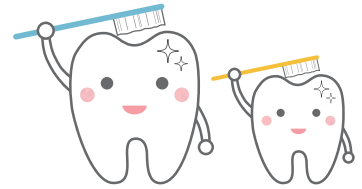
この活動は、近年のヒグマ出没増加を受け、地域でできるヒグマ対策はないだろうかという知床財団や役場の働きかけに応える形で連合町内会主導のもと始まったものです。今後もヒグマを街に侵入させない環境づくりが継続されるよう、引き続き町民のみなさんのご協力をお願いします。





7月5日(水)

むし歯のない子の表彰式



幼稚園の歯科健診で、むし歯のなかった子の表彰式が行われました。

今年度、むし歯のない年長のお子さんは19人でした。これから生えてくる大人の歯も健康に保っていきましょう。

令和5年度 年長さんでむし歯のなかったお子さん

峯浜町	中谷 健汰くん	栄 町	植松 諒登くん
幌萌町	坂本 勇利くん		福井 麻友ちゃん
春日町	加瀬 菜々花ちゃん		山口 冴月ちゃん
麻布町	菅原 恵仁くん	船見町	四ツ屋次連くん
知昭町	青柳 虹心ちゃん	海岸町	鎌田 朝陽くん
	濱屋 海龍くん		桑原 愛茉ちゃん
礼文町	岩見 京磨くん		白取 青依くん
	田中 尊くん	成田 晴智くん	
	中陳 心響ちゃん	西村 大朗くん	
	若山 志優くん		



7月6日(木)

釧路トヨタ自動車株式会社様より 次世代型電動車椅子が 寄贈されました。

7月6日に釧路トヨタ自動車株式会社様の創業70周年を記念して、釧路トヨタ自動車株式会社中標津店の高橋 明 店長より電動車椅子の寄贈をいただきました。

寄贈いただいた電動車椅子は地域包括支援センターや福祉部門で活用させていただきます。

ご寄贈いただきありがとうございます。



「人権擁護委員」のおしらせ

令和5年1月1日付で法務大臣より若山 幸子氏が人権擁護委員に委嘱されました。

令和5年7月1日付で中陳 美鈴氏が人権擁護委員に（再任）委嘱されました。

人権擁護委員は日常生活に埋もれている人権問題を救い上げるために、羅臼町の推薦を受け法務大臣から委嘱されます。

随時人権相談に応じておりますので遠慮なくご相談ください。

○羅臼町の人権擁護委員は次の方々です。

- ・中 陳 美 鈴 氏
- ・田 中 郁 子 氏
- ・若 山 幸 子 氏

TAXコラム

(税務財政課通信)



【町税及び国保税の第1期分の納税は、お済みですか？】

令和5年度分の町税及び国保税の第1期分の納税は、お済みですか？

納期限を過ぎて納税した場合、遅れた日数に応じて延滞金が加算される場合がありますので、納付がお済みでない方は至急納税するようお願いいたします。

また、納期内納税できない方は、分割納税など納税相談も行っておりますのでご相談ください。

【町・道民税は特別徴収が便利です！】

根室振興局と羅臼町では、従業員の利便性向上と税負担の公平を図るため、特別徴収の拡大に向けた取り組みを進めています。

町・道民税の特別徴収とは

事業主が所得税の源泉徴収と同様に、納税義務者である従業員に代わって、毎月支払う給与から町・道民税を徴収し役場に納入していただく制度です。

所得税のように税額計算等をする必要がありませんし、従業員の方々にも様々なメリットがありますので、特別徴収を未実施の事業主の方は、特別徴収への切替えをお願いいたします。

従業員の方々のメリット

- ・1年分の納税が12回に分けられ、普通徴収(年4回)に比べて納めやすくなります。
- ・金融機関や役場窓口等へ納税に出向く手間がかかりません。
- ・毎月の給与から天引きされますので納め忘れがなく、滞納や納税証明が発行できないことを防ぐことができます。

【7・8月の休日・夜間窓口】

〈休日窓口〉 7月30日(日)、8月27日(日) 午前9時～午後5時まで

〈夜間窓口〉 7月31日(月)、8月31日(火) 午後7時まで

【お問合せ先：税務財政課 TEL87-2113】



羅臼町 ゼロカーボン通信 vol.1

ゼロカーボンシティ(脱炭素社会)の実現には、一人ひとりのライフスタイルの転換が重要です。日常生活の中で脱炭素行動と暮らしにおけるメリットを、8つのカテゴリーに分け「ゼロカーボンアクション30」として整理しています。

今回は「ゼロカーボンアクション30」をテーマに、カテゴリー別に紹介していきます。

エネルギーを節約・転換しよう！

このカテゴリーでは生活に必要なエネルギーについて、7のアクションが整理されています。

中でも、『クールビズ・ウォームビズ』『節電』『節水』は、誰もがすぐにでも取り組めるアクションです。適度な冷暖房で、気候に合わせて快適に過ごせる服装を意識してみてくださいはいかでしょうか。

今回は、「太陽光パネル付き・省エネ住宅に住もう！」をご紹介します。



ゼロカーボン
アクション30

「ゼロカーボンアクション30」の詳細な取り組みは、記載のURLかQRコードよりご確認ください。

<https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/zc-action30/>



エネルギーを節約・転換しよう！

ACTION

- 1 再エネ電気への切り替え
- 2 クールビズ・ウォームビズ
- 3 節電
- 4 節水
- 5 省エネ家電の導入
- 6 宅配サービスをできるだけ一回で受け取る
- 7 消費エネルギーの見える化

ヒグマの対応状況をお知らせします



ヒグマの対応・出没状況、捕獲状況や対策などの情報を2か月毎にお伝えしています。

6月に入って、ヒグマの対応が増えてきました。人の活動域に近づくようなクマを生み出さないよう、皆様の日ごろからのご協力をよろしくお願いします。

5月、6月のヒグマ対応状況

◆対応件数59件（前年度103件）

- ◇松法町ソスケ地区で、クマが国道を横断した。
- ◇春松小学校の近くでクマが数回目撃されたために、登下校時間に周辺をパトロールした。

5月、6月のヒグマ駆除状況

◆駆除5件 5頭を駆除（前年度11件 13頭）

- ◇春松小学校付近でたびたび目撃されていたクマを5月11日に駆除。
- ◇知床横断道路で昨年から自動車に接近、接触していたクマを6月8日に駆除。

クマ対策のお願い

- 生ごみは外に置かない、魚は2階などクマが届かない場所に干す、ごみは収集時間の直前に出すなど、みなさんのご協力をお願いします。
- クマの目撃や被害の連絡が無かったり遅れたりすると、クマの対応も適切に実施できず遅れることとなります。極力速やかな役場への連絡をお願いします。

24時間対応

ヒグマの目撃やシカなどの動物の死骸を発見した際は、産業創生課（TEL: 87-2126）までご連絡下さい。



今年6月にセセキに漂着したミンククジラ、中央部分に白くヒグマの食痕が見えます。クジラなどの漂着死体は、ヒグマの大好物なので、すぐに役場に連絡をしてください。



根室市総合文化会館開館30周年記念事業

「NHKのど自慢」出場者・観覧者大募集!

「あなたの街の、みんなのステージ。」をテーマに地域のみなさんの歌声を全国にお届けします。ご参加をお待ちしています!

会場 根室市総合文化会館（根室市曙町1丁目40番地）

主催 NHK釧路放送局、根室市、根室市教育委員会

開催日 9月24日(日) 11時50分～

開 場：午前11時
終演予定：午後1時15分

予選会 9月23日(土) 12時～

結果発表：午後5時30分（予定）

【出演予定】

予選を通過した20組程度のみなさん
〈ゲスト〉美川憲一さん、新浜レオンさん
〈司 会〉廣瀬智美アナウンサー



申込方法 **出場** [WEB] または「郵便通常はがき(片道)」で受け付けます。

観覧 [WEB] で受け付けます。(はがきでの受け付けはありません。)

締 切 8月17日(木) 午後11時59分

※詳細は、NHK釧路放送局のホームページをご覧ください。

※予選会の観覧の事前申し込みは不要ですが、混雑の状況により入場を制限する場合があります。

問合せ先

NHKエンタープライズ北海道
☎011-207-2499 (平日 午前10時～午後6時)

NHK釧路放送局
ホームページはコチラ→



おくやみ申し上げます



(敬称略)

赤ちゃん誕生



(敬称略)



町長室

第62回 知床開き ファイナル



昭和37年に海岸町天狗岩から始まった「知床開き」が昭和・平成と続き令和5年6月17日・18日の2日間で最期を迎えました。

ファイナルということではありますが、これで全てが終わり、何もやらないということではなく、先人たちが苦労して続けてきた町民祭りの意志と伝統をしっかりと受け継ぎ、現代のニーズに合った次代まで続くお祭り（イベント）に生まれ変わろうというものであります。

今回は、残念ながら「千人踊り」や「花火大会」が天候により中止となってしまいましたが、花火大会は秋へ持ち越しとなります。

今後は、町民みなさんのご意見をいただき、それぞれが積極的に参加し、楽しんでいただける形にしていくことができればと思っています。

これまで、「知床開き」に対し、ご協力いただきましたすべての方々へ心からお礼申し上げます。

寄付・寄贈ありがとうございました

【絵画1点】

伊藤 操 様

【次世代型電動自転車椅子1台】

釧路トヨタ自動車会社 様

(令和5年5月11日～7月10日受付分掲載)

人の動き

令和5年6月末現在 ()内は令和5年5月末対比

人口	4,403人 (- 3)	男	2,189人 (- 2)
世帯	2,006世帯 (± 0)	女	2,214人 (- 1)

◆表紙:第62回知床開きFinal~「ありがとう」そして、新たな羅臼へ~

62回にわたり開催されてきました「知床開き」ですが、今年開催をもって長い歴史に幕を下ろしました。

多くの町民に愛されてきたお祭りが終わりを迎えるのは大変寂しいことですが、新たな羅臼町へつながるイベントを今後企画できるよう努めてまいります。

長年にわたり知床開きを支えてくださった皆様、ありがとうございました。

羅臼町民憲章

(昭和45年9月15日制定公示)

わたしたちは、雄大な知床連峰と、オホーツクの海原の大自然にはぐくまれた、羅臼の町民です。

- 自然を愛し先人の強い意志をうけつぎます。
- 健康で明るくたのしい家庭をつくります。
- 教養を高め、豊かな情操を育てます。
- 仕事に誇りをもち、はたらく喜びに生きます。
- 子どもたちの夢と、若い力を育てます。



世界自然遺産のまち・知床羅臼町



■広報らうす 令和5年7月号

編集/羅臼町 企画振興課 企画振興係
〒086-1892 目梨郡羅臼町栄町100番地83
☎0153-87-2114
<http://www.rausu-town.jp/>